

日本から欧州への留学支援制度 要項

1. 目的

日本消化器内視鏡学会は、次世代や次々世代の内視鏡医の国際交流を推進するため、ESGE (European Society of Gastrointestinal Endoscopy) の協力を得て、若手内視鏡医の留学を支援する。

2. 研修施設、留学期間、研修内容

- 研修施設は、ESGE Fellowship Grants Host Units のいずれかとなる（リストは ESGE が毎年更新）。施設の決定は、留学者の希望と ESGE の他の留学生および Host Units の状況等を考慮し、ESGE が行う。

参考：ESGE OFFICIAL TRAINING CENTRES BOOKLET

<https://www.esge.com/api/live/resources/pages/180/6a6fc673-5b79-a522-7aea-d0b362a932aa.pdf>

- 留学期間は 4 週間以内とし、本制度の対象となることが決定した日の翌年 3 月から 12 月の間に留学を終了するものとする。

例：2023 年に決定→2024 年 3 月～12 月の間に 4 週間の留学を行う。

- 研修はハンズオントレーニングを含まない Module I となる。

<Module I – "Observational Training with Experts">

Grantees receive training on basic steps and specific techniques. The duration of this grant is up to a maximum of four weeks. Hands-on training is not offered in this module.

3. 応募資格・条件

- 医師資格を持つ本学会会員であり、申請時に原則 45 歳以下で、会費の未納がないこと。
- 本学会の専門医を取得している方が望ましい。
- 十分な英語力を有していること。
- 消化器内視鏡に関する筆頭英語論文業績を有していること。
- 申請に際し、所属長の承認を得ていること。

4. 申請期間

毎年 3 月 1 日～4 月 10 日 消印有効

5. 申請手続き

①申請書、②CV (curriculum vitae)、③所属長の推薦書の3点を一式として、本学会事務局まで、ウェブサイトの「お問い合わせフォーム (<https://www.jges.net/contact>)」からメールで、お送りください。

お問い合わせフォーム

<https://www.jges.net/contact>

6. 選考および採否の通知

- 支援対象は毎年1名とし、書類選考の後、理事長と国際委員会担当理事または委員長による面接で決定する。
- 申請者には、合否にかかわらず、選考終了後、速やかに結果を通知する。
※支援対象となった留学者は別途、ESGE 指定の申請書を指定の期日までに提出するものとする。

7. 助成金

2000 ユーロ相当額(日本円で20~30万円の範囲内とする)

8. 留学報告

本制度を通じて留学した者は、国際委員会からの依頼に応じ、総会での講演または学会和文誌用のレポートを執筆するものとする。

9. 施行日

2023年2月21日